

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			118,387	123,418	126,498	119,343
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	13,581	16,211	16,150	16,150
		一般財源	104,806	107,207	110,348	103,193
		① 合計	118,387	123,418	126,498	119,343
	人件費	② 人数(年間)	0.01	0.01	0.01	0.01
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	90	90	90	90
総事業費①+④			118,477	123,508	126,588	119,433

【評価指標】

指標名		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①夜間急病センター受診者数	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000
		実績値	1,615			
	②在宅当番医受診者数	目標値	3,200	3,200	3,200	3,200
		実績値	4,245			
③在宅当番医(歯科)受診者数	目標値	50	50	50	50	
	実績値	50				
④	目標値					
	実績値					
成果指標	①	目標値				
	【指標の定義(算式等)】	実績値				
	②	目標値				
【指標の定義(算式等)】	実績値					
③	目標値					
【指標の定義(算式等)】	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	平日・夜間を問わず、医療機関の休診時間帯の診療を夜間急病センター及び在宅当番医制において実施しており市民の健康保持に寄与している。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	診療が必要な患者に対して適切な医療を提供できる体制を維持し市民が安心して救急医療を受けられるよう整備している。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	救急医療を提供するため夜間急病センターでの嘱託医配置及び在宅当番医制により365日、24時間体制を敷くことで市民の安全・安心を図っており十分に成果は上がっている。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	医師会との連携による効率的な医療提供体制を確立しており、それに係るコストは適正である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 35

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	夜間急病協会交付金		
交付先の名称 及び代表者名	公益財団法人 北広島市夜間急病協会 理事長 鈴木 勝美	設立年	昭和56年
構成員(団体)数	(28年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	夜間における市民の急病に対し応急的な診療を行い、市民の健康維持に寄与する。		
交付先団体等の 活動内容	急病患者の応急的な診療に関する業務		
事務局の状況 (27年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(27年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	92,012	84,035	89,237	
	繰越金				
	収 入 合 計 (B)	92,012	84,035	89,237	
支 出	給料	21,620	20,969	21,334	
	職員手当、共済費	16,148	15,216	17,035	
	賃金	3,321	3,466	3,952	
	職員退職金	6,541	0	2,104	
	報償費	39,745	39,870	39,755	
	交通費	3,530	3,470	3,650	
	法人運営費	1,107	1,044	1,407	
	支 出 合 計 (C)	92,012	84,035	89,237	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)	100%	100%	100%	
	補助・交付金の対象経費(項目)	事業費	事業費	事業費	
	補助・交付金の対象経費(金額)(D)	92,012	84,035	89,237	
	対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)	100%	100%	100%	
	補助・交付金の算出根拠	①急病協会の職員に係る経費 ②急病センターの医師に係る経費 ③急病センターの運営に係る経費			